

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 25 日

評価対象事業		評価者	地域のつながり推進課長 奈須 菊夫
市民-03 地域コミュニティ推進事業		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課 地域のつながり推進課 関連課
総合計画上の位置付け	分野	市民自治	施策の方針
		市民自治	

1 事業の目的

対象	市民等
意図	地域住民が主体となり、行政と協働で地域課題を考え、解決できるようにするため。
効果	地域のことは地域で考えて決定していくことにより、地域のコミュニティが充実し、市民自治の確立が図られる。

2 平成26年度に実施した事業の概要

地域の課題は地域で考え、解決する仕組みとして、地域の住民や団体が構成する「地域会議」の運営を支援するとともに、新たな設立に向けての検討を行った。
--

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度当初予算		26年度決算		備考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数	
人口等のデータ	177,243人	80,676世帯	177,464人	80,368世帯	・各年3月31日 (住民基本台帳)
事業の対象者数	177,243人	177,464人	177,464人		
運営資源状況	当初予算(千円)	196	決算値(千円)	201	
	国県支出金		国県支出金		
	地方債		地方債		
	その他		その他		
	一般財源	196	一般財源	201	
	人員配置数	2.5	人員配置数	2.9	
	人件費(千円)	19,042	人件費(千円)	21,369	
事業経費運営	総事業費(千円)	19,238	総事業費(千円)	21,570	
	市民1人当りの経費(円)	109	市民1人当りの経費(円)	122	
	対象者1人当りの経費(円)	109	対象者1人当りの経費(円)	122	

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	大船地域づくり会議において、組織の体制を整え、課題の抽出、解決方法の議論を行い、地域の課題を解決する。	
課題解決のために行った平成26年度の取組	大船地域づくり会議を5回開催し、又それを補う運営部会と各作業部会を必要に応じて開催した。市に対する要望を提出する際に、大船地域づくり会議と担当部課との連絡を取り、会談の開催等について調整を行った。	<input type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 一部解決 <input checked="" type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題 新たな課題	大船地域づくり会議では、会員間に認識の温度差があり、活発な議論が行われず、課題解決に向けた十分な議論ができていない。引き続き新たな地域会議の設立支援についての検討を進めていく。	

効 率 性	事業費に削減余地はないか	1. ある
	関連・類似事業との統合はできないか	2. 統合に向けた検討は可能
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある
有 効 性	事業の成果は得られているか	1. 成果は出ておらず、改善が必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	1. 事業の方向性や手法も見直す必要があり、貢献できていない
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	△-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	○-1. 既に市民等と協働して事業を実施しているが、協働のあり方等の見直しが必要である 協働実施済の場合のパートナー 大船地域づくり会議

事業内容の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> その他	見直しの内容 大船地域づくり会議においては、コーディネーターの導入、研修の実施など、会議の活性化に向けた取組が必要である。 又、新たな地域会議については、地域の範囲の設定など、方向性の検討が必要である。	事業へ統合
	予算規模の方向性 <input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	既存の地域づくり会議に対しては、自立した運営に向けた支援を行っており、負担金の予算規模は縮小するが、新たな地域会議の設立に向けては、財政的支援を必要とするため、小事業全体としての予算規模は現状維持となる。	
総評	地域の課題を、自ら抽出し、自ら考え、自ら解決する仕組みとしての地域会議の意義について、地域住民等の意識の共有が不十分であり、今後の課題となっている。新たな地域会議の設立に関しては、大船地域づくり会議の実績等を踏まえて、地域会議のあるべき姿を描いた上で、設立の支援を行っていく。			

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う 他市比較に関する 考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	地域会議の設立・支援団体数						単位	団体	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
地域会議の設立と継続した運営支援を行っていくため。	目標値	1	2	2	2	2	2				
	実績値	1									
	達成率	100.0%									
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
当該事業実施に伴う 指標の推移に関する 考え方											

● 事業に関する特記事項

<input checked="" type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
---	---